

浜松市  
北区

# 徳川家康公ゆかりの地マップ

## 「三方ヶ原の合戦と三方原」

三方原は、家康公の伝承も多く残り「三方ヶ原の合戦」を人生の教訓とした家康公ゆかりの地です。「三方ヶ原の合戦」は「三方原墓園」に合戦の碑はありますが、場所が特定されていない不思議な合戦です。徳川・武田両軍が布陣した場所は、高柳光寿氏「祝田説」・鈴木千代松氏「大谷説」・陸軍参謀本部編「小豆餅説」があり、いずれの場所にも、当時の跡は残っていません。



### 戦力比較

<b>徳川軍</b> 約8000人 徳川家康 本多忠勝 大久保忠世 柳原康政 酒井忠次 など	<b>武田軍</b> 約2万5000人 武田信玄 武田勝頼 小山田信茂 馬場信房 内藤昌豊 山縣昌景 など	<b>織田援軍</b> 約3000人 平手汎秀 佐久間信盛 など
---	---	--

■武田信玄三方原へ  
 浜松城を目指していたと見  
 せかけて変知ルートを変えて  
 「宇都坂」「大谷備城」「欠下坂」  
 を上り三方原に入ったと  
 いわれる